

1月の園だより

平成29年 1月 須佐保育園

新年明けましておめでとうございます。

今年もよろしくお願いします。

あっという間に1年が過ぎ、また新しい1年が子ども達の元気な声と笑顔でスタートしました。

昨年は改修工事をはじめ色々ご理解とご協力いただきありがとうございました。新年を迎え、「今年はどんな1年にしようかな」「何に挑戦しようかな」と子どもたちと一緒に新たな目標を立て様々なことに挑戦していきたいと思います。寒暖の差はあるものの冬本番です。インフルエンザや感染症予防に努めながら寒さに負けず元気に過ごしていきたいと思います。



生まれのおともだち

個人情報保護につき、名前の記載を控えさせていただきます。



新しいおともだちがふえました

個人情報保護につき、名前の記載を控えさせていただきます。

よろしくお願いします。



～ 相談・苦情受付について ～

お遊戯会の時、場所取りだけして帰るのは如何なものかと苦情がありましたので、次年度より遊戯室の入室時間を決めたいと思います。ご協力お願いいたします。

お尋ね、お気付きの点がありましたら、ご遠慮なくお知らせください。

1月の行事予定

- 10日(火) 避難訓練
- 13日(金) 郵便屋さんごっこ
- 25日(水) 誕生会



お正月の遊び

お正月の伝統的な遊びとして、福笑いや凧揚げ、羽根つきやこま回し、かるた遊びなど沢山の遊びがあります。

ルーツは様々ですが、子どもの健やかな成長や家族への願いを込められた遊びもあるそうです。近年、このような遊びを楽しむ姿は少なくなっていますが、世代を超えて楽しく遊ぶことが出来たらいいと思います。



つくし組(0歳児)

少しずつ自分を主張したり、意思表示ができるようになってきた子ども達。小さい子も、給食の時「早くちょうだい」と手足をバタバタさせ声を出して催促したり、大きい子も友達を意識できるようになり「おいで」と手を振って誘うような仕草をしたりと、それぞれ日々、成長していることを感じます。

今月は、簡単な羽子板遊びや、カードを郵便に見立てて入れる遊びなど伝承遊びを取り入れていきたいと思っています。



すみれ組(1歳児)

「あぶくたった」遊びでは、子ども達と「トントントン、何の音？」とゆっくり言って繰り返すと「アメ」「オバケ」と元気な声が返ってきます。言葉の掛け合い遊びが楽しめるようになってきている子どもたちです。

今月はお正月遊びを中心に、天気の良い日は戸外へ出て体を温めながら遊んでいきたいと思っています。



なのはな組(2歳児)

遊びの中でお弁当包みやビニール袋結びをし、仕方が分かってくと「ばつにして～トンネルに入れて、ぎゅ～」と言いながら何度も何度も挑戦する姿が見られます。また、食べた食器を自分で1つずつ下げるようにしています。まだ片手で持って行ったり、勢いよくお皿を置いたりしているので「2つの手で持って、優しくね」と声を掛けてらせています。

今月は正月遊びのこまやタコを自分たちで作って遊んだり、絵合わせゲームやカルタ取りなど友達と一緒に楽しみたいと思います。



もも組(3歳児)

先月はクッキングでクッキー作りに挑戦してみました。クッキーにはどんな物が入っているのか、どうやって作るのかを実際に体験し、型抜きも上手に出来、大満足のクッキーを味わうことができました。この頃はさくら組の長縄遊びに入れてもらい、うまく跳べないと年長さんが「こうするとよ」と教えてくれます。友達が跳べるようになった姿に刺激を受けて、縄跳び遊びにも興味を持ってくれたらと思っています。

今月は、文字や数字にも関心を持っているので、郵便屋さんごっこやカルタ遊びなどを楽しみたいと思っています。



さくら組(4・5歳児)

さくら組では、クッキングでほうれん草マフィンを作りました。「むずかしいね」「どうやって作ると？」と興味を持っていました。

年長さんが作り方を書いてくれたのを見ながら作り方を覚え、いざマフィン作りへ。バターと砂糖がなかなか混ざらず苦戦したり、混ぜやすいようにボールを押さえてあげたり、色が変わり「焼いたら何色になるかな」と楽しみにし「みどり」「きみどりじゃない?」「ちゃいろ」とそれぞれ予想していました。出来上がると黄緑色のマフィンに歓声があがっていました。自分たちで作ったマフィンはとてもおいしく、大満足の表情の子どもたちでした。

今月は、ゆうびん屋さんごっこやかかるた、こままわしなどお正月遊びを通してみんなで工夫しながら遊びを楽しんでいきたいと思っています。

